

SDFH-4S 450L 据置台設置工事説明書

Paloma

△ 警告	この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
必ず行う	■機器を安全に正しくご使用いただくために、この「設置工事説明書」をよく読み、指定された設置を行う ■この部材は本品を指定する機器に使用する

1. 付属部品の確認

梱包の中には、下記の付属部品が入っております。取り付けされる前にご確認ください。

部品名	形状	個数	部品名	形状	個数
据置台組立		1	とびら		1
止めねじ		2	六角ボルト		4
固定板A		1	固定板B		1
平座金付ナベ小ねじ (M4×8)		1	トラスねじ (M4×10)		2
トラスタッピンねじ (φ4×8)		2	設置工事説明書 (本書)		1

※据置台組立・とびら・止めねじは、セットになって梱包されています。

2. 設置工事について

機器の工事説明書に従って設置場所が決まりましたら、下記のように設置工事を行ってください。

- (1) この据置台を設置する床には質量（機器を含む）が約30kg加わりますので、地面に直接置かず、モルタルまたはコンクリートブロック、レンガなどの不燃材の設置台を設けて設置してください。
- (2) 設置する床面は凹凸や傾きのないようにしてください。
- (3) 機器取付場所の排水処理を確認し、機器が冠水しない場所に設置してください。

裏面へ続く



30442870000

◎ 30-44287

3. 機器と据置台の取付方法

①機器本体の上部ブラケットを取り外してください。
(ねじ3本)
ねじを取り外したねじ穴のいずれか1か所に固定板Aを取り付けてください。
あいているねじ穴には、取り外したねじを締め込んでふさいでください。

②据置台組立に付属の六角ボルト4本を取り付け、機器本体を据置台組立にのせてください。

③付属のトラスねじ（M4×10）2本と
トラスタッピンねじ（ $\phi 4 \times 8$ ）2本（＊）で
機器を据置台組立に固定してください。
＊固定する位置は現場の状況に応じて、前から
または後ろからのいずれかを選択してください。

④固定板Bを固定板Aに付属の平座金付ナベ小ねじ
(M4×8) 1本で取り付け、位置調整して、
下表の固定方法で壁に固定してください。
＊平成25年4月施行の建築基準法改定に準拠する
ために、木ねじとプラグは機器本体に付属の
ものを必ず使用し、壁面に固定してください。

壁材	固定方法
木造	木ねじ $\phi 4.8 \times 38\text{mm}$ （機器本体付属品）2本と平座金2個（機器本体付属品）で固定。 有効打ち込み深さ15mm以上が必要です。
コンクリートブロックなど 上記以外	プラグ（機器本体付属品）打ち込み、木ねじ $\phi 4.8 \times 38\text{mm}$ （機器本体付属品）2本と平座金2個（機器本体付属品）で固定。 プラグ下穴は、径 $\phi 6$ 、深さ40mm以上にしてください。 下穴加工後の切粉は除去してください。

⑤配管接続後、とびら下部を据置台組立に差し込み、付属の止めねじ2本で取り付けてください。
＊とびらが確実に固定されていることをご確認ください。止めねじがゆるんでいたり下部が
差し込まれていないと、強風時にとびらが
外れて風で飛ばされるなどの思わぬ事故の
原因になります。

